発表資料

令和８年11月19日
名古屋税関
豊橋税関支署

令和８年１０月分　三河港　貿易概況（速報）の要旨

輸出総額は4,390億円（対前年同月比27.1%の増加、比率ベース：７ヵ月連続の増加）、輸入総額は957億円（同25.2%の増加、同５ヵ月連続の増加）であった。差引額は3,433億円（同27.6%の増加）の輸出超過となった。

品目別では、輸出は「その他の化学製品」などが減少したものの、「自動車」、「鉄鋼」などが増加した。輸入は「航空機類」などが減少したものの、「自動車」、「木材及びコルク」などが増加した。

地域別では、輸出は「北米」、「中南米」が増加、「西欧」は減少した。輸入は「アジア」、「中東欧・ロシア等」が増加、「中南米」は減少した。

区　分	輸　出　額	伸　率	輸　入　額	伸　率	差引額（▲は輸入超過）	伸　率
三河港	4,390億円	＋27.1%	957億円	＋25.2%	3,433億円	＋27.6%
	7ヵ月連続の増加		5ヵ月連続の増加			

			概　況　品　名	金　　額	伸　率				概　況　品　名	金　　額	伸　率
輸出	増加品目	（１）	自動車	4,285億円	＋27.5%	輸入	増加品目	（１）	自動車	820億円	＋22.5%
		（２）	鉄鋼	36億円	＋53.8%			（２）	木材及びコルク	32億円	＋126.8%
		（３）	精油・香料及び化粧品類	10億円	＋73.6%			（３）	鉄鋼	46億円	＋35.9%
	減少品目	（１）	その他の化学製品	28億円	▲10.7%		減少品目	（１）	航空機類	―	全減
		（２）	石油製品	7億円	▲30.2%			（２）	とうもろこし	―	全減
		（３）	金属鉱及びくず	9億円	▲24.4%			（３）	加熱用・冷却用機器	5百万円	▲96.7%
	地域別動向		北米、中南米が増加、西欧は減少				地域別動向		アジア、中東欧・ロシア等が増加、中南米は減少		

（参考）ドルレートは、１５７．８４円（前年同月比５．６%、８．３３円の円安）であった。
注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。
注）本資料中の「伸率」及び「増減表記」は、前年同期との比較による。